INVITING COMMUNITY ZONE FOR EVERYONE

生涯学習だより

親子でワークショップ

「イコーゼ!」GWイベントが5月2日から4 日にかけて行われました。

G W 特 別 イ ベ ン ト

「マジック&バルーン教室」では、カードの絵 柄を一瞬で変えるカードマジックとかわいいバ ルーンアートに挑戦!遊び場で行われた「おはな しの会」では、絵本の読み聞かせや手遊びで親子 のふれあいを楽しみました。子育て中のママが参 加した「ピルビスワーク体験」では、呼吸に合わ せて全身を動かしながら骨盤のゆがみを整え、リ ラックスした時間を過ごしました。最終日の「フ ラワーアレンジメント教室」では、カーネーショ ンなどのプリザーブドフラワーを自由に飾りつけ、 母の日に贈る、世界でひとつだけのプレゼントが 完成しました。

参加した親子の笑顔がたくさんあふれた3日間 となりました。

図書だより

間遊学館「よも~よ」 ☎ 582-5388

< 今月のおすすめ /

■「本屋大賞 2019」 の図書を読んでみよう!



一般書)

■そして、バトンは渡された 瀬尾まいこ:著(文藝春秋)

私には5人の父と母がいる。その全員 を大好きだ。森宮優子、17歳。継父継 母が変われば名字も変わる。だけどいつ でも両親を愛し、愛されていた。中学校 国語教諭の経験のある著者だからこそ描 ける、優しい物語。本屋大賞1位の作品 です。



ひと

小野寺史宜:著(祥伝社)

たった一人になった。

でも、ひとりきりじゃなかった。

両親を亡くし、大学をやめた20歳の 秋。見えなくなった未来に光が射したの は、コロッケを1個、譲った時だった…。 激しく胸を打つ、青さ弾ける傑作青春小 説!本屋大賞2位の作品です。

間生涯学習課 ☎ 582-3129

町に「巡回ラジオ体操」がやってきます。

※詳細が決まり次第、またお知らせします。

皆さん、ぜひご参加ください!

日時 7月29日月 早朝 場所 ふれあい公園

掲示板

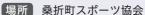
■夏期巡回ラジオ体操

■町民スポーツフェスティバル

町内各施設において、スポーツ 協会加盟団体による体験会や講 会、競技大会を実施します。

日時 6月16日目 8:00~

場所 町スポーツ施設





東北の花の名峰"焼石岳"トレッキング ≪町中央公民館共催≫

◆行 先 岩手県"焼石岳"(1,547m)

1日目:桑折発~焼石温泉(宿泊)

2日目:焼石温泉~中沼登山口→焼石

岳山頂→中沼登山口~桑折着

- ◆日 時 7月20日 金 21日 回
- ◆定 員 20人
- ◆参加料 会員 14,000円/未会員 15,000円 (宿泊費・交通費・保険料込)
- ※定員になり次第申し込みを終了します。 お早めに申し込みください。



▲去年の鳥海山トレッキングの様子

みんなでスポーツしよう! ≪レクリエーション≫

マルベリーこおりでは、各地区の学校体育館 を開放しています。

家族や友達を誘って、気軽にスポーツを楽し みましょう!

- ●開放場所・時間
- · 醸芳中体育館 火曜日 19:00 ~ 21:00 ※バドミントン・バスケットボール限定
- ·伊達崎小体育館 木曜日 19:00 ~ 20:30
- ・半田醸芳小体育館 金曜日 19:00 ~ 20:30
- ◆参加料 会員 無料/未会員 200円



▲子どもから大人までみんな仲良くドッジボール



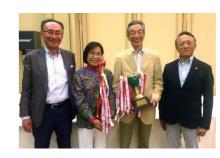


歩いて学ぶ!町の歴史 ■こおり友遊くらぶ

こおり友遊くらぶ第2回活動が5 月23日に行われ、会員ほか30人が 参加しました。

「楽しく学んで健康になろう!」 をテーマに、マルベリーこおり・ノ ルディックウォーキングクラブの皆 さんと一緒に、町内の史跡をノル ディックウォーキングで体を動かし ながらめぐりました。

歴史案内人の佐々木明さんと町職 員から、伊達朝宗墓所や西根堰、桑 折宿の町並みなどを解説していただ き、気持ちのいい汗をかきながらこ おりの歴史を学ぶことができました。



五月晴れの中開催 町民ゴルフ大会

第61回春季こおり町民ゴルフ大 会が5月6日、伊達市のパーシモン カントリークラブで128人の参加 者により、盛大に開かれました。

なお、秋の大会は、9月1日目に パーシモンカントリークラブで実施 する予定です。写真は、左から髙橋 町長、村田幸子さん(女性の部優勝)、 田村さん (総合優勝)、石幡会長





屋見学会 旧伊達郡役所特別企画

旧伊達郡役所塔屋見学会が5月4 日、5日に行われ、2日間で延べ62 人が参加しました。

重要文化財の活用事業として、こ の日は、普段立ち入り禁止の塔屋を 特別に一般公開。気持ちの良い晴天 のもと、東西南北にある窓から、町 内はもとより、信達平野を一望。文 化記念館職員の説明を聞きながら、 新緑の町並みを眺めました。

塔屋から自宅や学校を探す家族連 れのほか、当日参加したお客さんか らも「思いがけず参加できた。良い 思い出となった」と好評でした。

15 | 広報こおり | Jun 2019